

令和2年度(元年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市学習館 >

1. 指定管理者名	公益財団法人 多治見市文化振興事業団
2. 指定期間	平成28年 4月 1日 ～ 令和3年 3月31日
3. 業務の範囲	(1) 学習館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2) 学習館の利用許可及び市内施設の受付業務に関すること。 (3) 市民一人一人の学習・文化活動を支援促進し、市民文化の向上に寄与するために必要な生涯学習に係る事業の運営に関すること。

4. 採点表									
評価項目		細目		配点	採点基準		実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満～95% 4点	年次報告書P.215(利用率・利用人数) ※平均値比98% =(R元度実績)÷(過去3年間実績平均値) 学習室101:36.9%(平均値比97.4% =36.9%÷37.9%) 学習室501北:34.6%(平均値比104.5% =34.6%÷33.1%) 学習室501南:47.9%(平均値比103.9% =47.9%÷46.1%) 学習室502:40.6%(平均値比88.6% =40.6%÷45.8%) 学習室503:21.8%(平均値比88.6% =21.8%÷24.6%) 学習室504:34.9%(平均値比86.8% =34.9%÷40.2%) 学習室505:38.7%(平均値比105.4% =38.7%÷36.7%) 学習室506:18.6%(平均値比93.5% =18.6%÷19.9%) 学習室401:27.1%(平均値比115.8% =27.1%÷23.4%) 学習室402:27.4%(平均値比88.4% =27.4%÷31.0%) 学習室403:5.0%(平均値比40.7% =5.0%÷12.3%) 視聴覚室:30.4%(平均値比186.5% =30.4%÷16.3%) 美術室:26.2%(平均値比90.7% =26.2%÷28.9%) 工作室:23.0%(平均値比108.5% =23.0%÷21.2%) 音楽室:49.2%(平均値比94.3% =49.2%÷52.2%) 和室 志野:15.9%(平均値比97.0% =15.9%÷16.4%) 和室 織部:25.6%(平均値比104.5% =25.6%÷24.5%) 陶芸室:14.9%(平均値比93.7% =14.9%÷15.9%) 多目的ホール:43.6%(平均値比88.4% =43.6%÷49.3%)	4点
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満～95%:4点、95%未満～85%:3点、85%未満:2～0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1～3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値			
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	仕様書以上:15～12点、仕様書に忠実:11～9点、仕様書の一部不実施(軽微):8～7点、仕様書の一部不実施(中程度):6～3点、それ以下:2～0点	15	年次報告書P.215～235(文化事業一覧) ①多治見市桔梗大学 65歳以上対象 192名入学 入校式 160人参加 修了式 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため中止 教養講座5回開催 523人参加、長寿を祝う会(兼芸術鑑賞) 93人参加 桔梗大学文化祭「文化祭」展示部門 6クラブ 119点 、ステージ部門 5クラブ 160人 ②多治見市美術展 ・一般の部:日本画・洋画・工芸・彫塑・写真・書道・デザインの7部門 299点の応募 ・子どもの部公募展:市内の3歳児から中学生まで937点の応募 ・学校作品展:市内の保育園幼稚園・小学校まで1,583点の出品	仕様書以上 14点	14点		
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	内容・事業数等が期待以上:15～12点、内容・事業数等が例年通り:11～9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8～7点、内容・事業数等が例年より劣る:6～3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2～0点	15	年次報告書P.217～235(文化事業一覧) 主な事業報告 【1階賑わい創出事業】 ①ギャラリー展示 アンファッションカレッジ/多治見工業高校デザイン科/多治見北高校美術部/陶技学園作品展 他 ②ウエルカム1(申込不要・当日参加事業) 虹レターを作ろう! /まなびの森をつくろう/楽しいハロウィンスポット ③学生食堂(ママズカフェ) 【1階賑わい創出事業-緑地編-NPO法人Mama's Caféとの連携】 裏花ナイトマーケット/モザイクタイルアートワークショップ/ワン! わんわんマルシェ 【生涯学習講座】 まなびの森17講座/60代倶楽部22講座/県病院連携健康づくり講座/防災講座(伊勢湾台風・震災関連展示含む)他 【夏休みこども体験講座】 名城大学出前講座万華鏡をつくろう/自分でラジオをつくっちゃおう/親子プログラミング教室 【たじみオープンキャンパス、プライベートカレッジ(春・夏・秋・冬)】 【まなびブリッジ事業「VIVA! マナビバ!」体験テラス】	期待以上 14点	・NPO団体等や市内高等学校と連携し、施設の賑わいづくりに寄与するとともに、花火大会と同時にイベントを実施したり、緑地の活用した事業を展開することで、施設の利用価値向上に貢献した。 ・美術館との連携やトレンドを意識した講座など、特色ある生涯学習講座を展開できた。 ・複合施設であることの特色を活かし、図書館や市民活動交流支援センターとの連携事業を実施することができた。 ・夏休み期間中、子どもの学びや体験を支援する講座を展開できた。 ・オープンキャンパス及びプライベートカレッジを進化させた、「まなびブリッジ事業」を始動。市民の学びたい意欲に応えるため、1人からでも講座が成立する「VIVA! マナビバ!」、同好会の活動支援のための「体験テラス」を開設。秋期から開始し、アドバイザー(講師)登録104名、受講者626名、成立講座139講座。体験テラス29団体開催。	14点
2	施設管理状況 (4点)	(1)施設管理業務の実施状況(4点)	①清掃	4	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②2項目の合計点とする。	年次報告書P.220(①清掃) 定期清掃(床)、日常清掃を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	4点
			②保守・点検		年次報告書P.220(②保守・点検) 専門の建物管理会社に委託することで、各種点検や業務を遅滞なく実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		

2	施設管理状況 (21点)	(1)施設管理業務の実施状況(6点)	③保安・警備	6	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する。 (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②3項目の合計点とする。	年次報告書P221(③保安・警備) 警備員による巡回および立哨業務を行っている。夜間および休館日は、機械警備を実施。	適正(普通) 2点	適正に実施されている。	6点	
			④小規模修繕			年次報告書P221～223(④小規模修繕) ・有償修理 全35件 総額 4,353,340 円	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			年次報告書P224(⑤危険箇所の把握) ・職員による開館前点検の実施 ・市が定める日常点検および定期点検を通した建物管理の実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている。		
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)		①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する (期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	年次報告書P224(①文書管理) ・多治見市が行っているファイリングシステムを導入し、情報管理に努めている。 ・問合せにも迅速に対応できるよう、文書情報の整理にも力を入れている。	適正(普通) 2点	・ファイリングシステム維持のため、担当職員による研修を実施した。 ・申請書をお客様ごとに管理し、還付等が発生した際に円滑に対応している。	11点	
			②環境への配慮			年次報告書P225(②環境への配慮) ・【省エネルギーの推進】AI人工知能を活用した省エネシステムの活用と館内照明のLED化を推進し、電力使用量の削減に取り組んだ。 ・【グリーン購入の推進と物品一括購入による輸送時のCO2削減を図る取り組みの推進】グリーン購入を積極的に行うとともに、物品をできる限り一括購入することで輸送時のCO2削減を図るなど環境負荷低減に取り組んだ。	期待以上 3点	・視聴覚室および美術室他の蛍光灯130本をLED化した。 ・省エネシステムの活用とあわせて、平成26年度以降、電力使用量を約19.6%の削減に成功した。		
			③バリアフリー			年次報告書P225(③バリアフリー) ・子育てバリアフリーの観点から、1階に授乳室、各階ファミリートイレ内にベビーキープを設置。 ・高齢者や障がい者の移動を妨げないように動線の確保に努めている。 ・来館されたお客様に活用いただけるよう1階及び地下駐車場入口に車椅子を設置。	適正(普通) 2点	授乳室やベビーキープは親子連れに好評を得ている。		
			④備品管理			年次報告書P225(④備品管理) ・備品台帳に基づき、各備品を適切に管理するとともに、利用者ニーズに応えるための備品の更新を的確に行っている。 ・始業前巡回点検時に、机やいすなど什器類の点検を実施し、不具合がある場合は設備員による原則即日修理対応(時間を要する場合は代替品の用意)をとるなど、お客様への影響を最小化するよう努力している。	適正(普通) 2点	・スマートフォンに保存されているBGMをBluetooth経由で出力できるCDデッキを導入 ※サンルーム内の机・椅子の更新／1階情報コーナーパンフレットラック8台の更新 (市ネーミングライツ事業による施設整備として実施)		
			⑤個人情報保護			年次報告書P225(⑤個人情報保護) ・「個人情報保護に関する方針」を策定し、その基準に基づき取り扱っている。 ・個人情報を含む書類等をキャビネットに保管し、廃棄する際はシュレッダーで裁断、直接処分場へ持ち込み焼却処分を行っている。また、必要以上の個人情報の収集は行わないようにしている。また、業務中もできる限り机上に置かないよう注意を払っている。	適正(普通) 2点	・方針の徹底のために、管理職および担当職員による指導を適宜実施した。		
			⑥事故等への対応			年次報告書P226(事故等への対応) 【北側BM倉庫入口天井部化粧ボード落下について】 ＜概要＞6月11日発生 建物北側BM倉庫入口天井部の化粧(石膏)ボードの一部が落下。怪我なし。 ＜主な要因＞建物外壁のコーキング材が劣化、ひび割れ箇所が多数認められ、雨水の浸水により化粧ボードが落下したと推測。 ＜措置＞落下したボードの周辺ボードを撤去。二次被害を防止するとともに、事故防止のため周辺の立入制限を実施。市との協議の上、雨水の流入を防ぐため天井部のコーキング(防水)処理を行いました。 【その他の事故について】 ・地下駐車場防災垂れ壁の破損(7月19日)、花火大会・夏まつり救護事業について(8月4日)、迷惑行為をする利用者への対応(1月30日)、泥酔者に関して警察出動要請(3月3日)	事故なし・対応に不備なし 0点	いずれ也多治見市または関係機関と連携して適切に対応した。 【事故防止に関する取り組み】 警備員による巡回、設備員による建物外観目視等の点検を強化するとともに、悪質なクレーム事業や不審者情報は学習館・図書館・市民活動交流支援センター間で情報を共有した。 さらに、応急手当等の確な対応が迅速に行えるよう、職員が毎年普通救命救急講習を受講し、多治見市「応急手当推奨事業所」の認証を受けた。		0点
	3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満～100%:4点、100%未満:3点	収入285,006,228円÷支出283,241,154円＝101%(図書館、子ども情報センター、市民活動交流支援センター含む) 総務企画課が作成。	105%未満～100% 4点		4点	
4	より良い施設運営のための取組(30点)	(1)市民・利用者の声の反映(15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10～8点、適正(普通):7～5点、不備あり:4～1点	【お客様の声、トレンドを意識した貸出サービス】 ・Bluetooth方式を搭載した無料貸出用CDデッキの導入、姿見の購入 【誰もが過ごしやすい1階ロビー環境の整備】 ・待ち合い用のベンチの導入、サンルーム内のテーブルセットの更新、パンフレットラック8台の更新 ・夏休みや試験期間中などの混雑時に、サンルーム・マルチスペースに臨時の食事／休憩スペースを設置 【お客様の心をつかむ“おもてなし”サービス】 ・周辺の飲食店や施設等、観光等に来館した方へお困りごと解決のための道案内MAPサービスの実施	期待以上 9点	・要望や社会的なニーズ、新規利用者の獲得のため、備品を積極的に更新した。 ・1階ロビーで、誰もが過ごしやすいよう環境整備を積極的に行った。 ・観光で多治見市を訪れる方等に向けた、おもてなしサービスにも注力した。	9点	
			②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3～1点 ※苦情なしは4点とする	図書館返却ポストの24時間運用に備え、正面玄関ロータリーの植栽を撤去・一部観葉植物を緑地等へ移植	苦情なし・適正(普通) 4点	新しくサービスを実施するにあたり、施設間で情報を共有し、お客様の不便さをできる限り解消しつつ、苦情を生まないよう努力した。	4点	
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15～12点、適正(普通):11～9点、普通未満～物足りない:8～0点	施設の価値を高める魅力ある生涯学習講座および文化事業の実施 ・市民のニーズや社会のトレンドを分析し、専門機関や市民団体と積極的に連携し、付加価値の高いバラエティ豊かな講座を実施し、市民に生涯学習活動の機会提供と意識高揚を行った。 ・全国的に注目されている「たじみオープンキャンパス」を進化させ、一人でも多くの市民が学べる場を提供するとともに、施設の活性化も視野に同好会・サークルの活動支援のシステムを構築した。 駅南再開発を念頭に、複合施設の利点を最大限に生かし、「交流」、「連携」、をキーワードに、生涯学習＋まちづくりを一体化した賑わい創出事業の展開 安全安心な施設環境づくり、事業とリンクした新しい利用を生み出す仕掛けづくりなど、市民にいつまでも愛される持続可能な施設運営のため、計画的修繕や機能向上などの環境整備を積極的に実施	期待以上 14点	・市民のニーズや社会のトレンドを先取りした催事やあらゆる世代に対応した生涯学習講座を実施している。 ・「まなびブリッジ事業」を始動。1人からでも講座が成立する「VIVA！マナビバ！」、同好会の活動支援のための「体験テラス」を開設している。 ・ヤマカまなびパークの1階ロビー等で高校生の部活動発表の展示事業やNPO法人と連携した賑わい創出事業等を実施している。 ・同好会、サークルの利用に依存することなく、駅南の再開発で施設価値が向上しつつある今、企業団体が利用しやすいようなPRや備品整備を実施している。 ・公衆wifiを公共施設では、いち早く導入し、高速ネットワークに更新し、社会インフラとして必須となった情報通信網の整備につながった。	14点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	月次報告書(毎月提出)	遅れ・不備なし 減点なし	提出期限までに提出した。	0点		
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点		
合計				100	【4段階評価】 極めて良好 100～85点 良好 84～65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下				合計88点	極めて良好